**実験動物授受のための動物健康及び飼育形態調査レポート**

**−Rodent Transfer Report-**

本レポートは、被分与施設における分与動物の受け入れの際に参考資料として活用されますので、

是非回答の程ご協力お願いします。

**１．動物の健康調査に関して**

**Ａ．分与動物名**：

**Ｂ．分与動物に関するこの健康調査レポートは、貴施設におけるどの動物に対しての情報提供ですか？**

□ 貴施設の全動物

□ 分与動物が飼育されていた部屋の動物のみ

**Ｃ．貴施設では、動物の微生物モニタリングについて、実験動物の授受に関するガイドライン（国動協）**

**または実験動物のモニタリングに関する指針（公私動協）に準拠していますか？**

　　　□ はい

□ いいえ

**Ｄ．貴施設における具体的な微生物モニタリング項目と頻度をお答えください。飼育区域毎に微生物モニタリング項目と頻度が異なる場合は、それぞれの飼育区域について記載し、今回の分与動物が飼育されている飼育区域を明示ください。（下記の選択肢を飼育区域毎にコピーする等わかりやすく記載ください。）**

飼育区域名：

* ＩＣＬＡＳモニタリングセンター培養I、血清I、鏡検I（別紙参照）のすべてあるいはそれ以上の項目を12回／年の割合で検査
* ＩＣＬＡＳモニタリングセンター培養I、血清I、鏡検I（別紙参照）のすべてあるいはそれ以上の項目を4回／年の割合で検査
* ＩＣＬＡＳモニタリングセンター培養I、血清I、鏡検I（別紙参照）のすべてあるいはそれ以上の項目を4回未満／年の割合で検査
* その他　（検査項目と頻度を具体的に記載ください。）

**Ｅ．微生物モニタリングに提供された動物は次のどちらですか？また、検査動物数、その実施方法および検査に供する動物の割合をお答えください。**

　□ モニター（センチネル）動物（検査動物数：　　　　　匹）

＊分与動物と　〔□ 同じケージ　□ 同じラック　□ 同じ飼育室　□ 同じ飼育区域〕　内で飼育

＊実施方法、モニター期間と割合を具体的に記載ください。

同じケージ以外ではbedding transferの有無も記載ください。

*例：床換え時に同じラック内のすべてのケージからモニター動物のケージにbedding transferをおこない、２か月モニターする。ラック当たり２匹のモニター動物を検査する。*

　　　：

□ 無作為抽出動物（検査動物数：　　　　　匹）

　　　分与動物と　〔□ 同じケージ、□ 同じラック、□ 同じ飼育室、□ 同じ飼育区域〕　内で飼育

　　　　実施方法と割合を具体的に記載してください：

*例：生後１０週週齢以上のモニター動物をラック当たり２匹検査する。*

**Ｆ．この健康調査レポートを提出する以前に、疾病上の問題が生じたことがありますか？**

　　　＊少なくとも最近１年以内に起きた問題については必ず記入してください。

1) 施設全体上の問題

　　　□ ある　（具体的に記載ください。支障がなければそのレポート等のコピーを提出してください。）

□ ない

2) 分与動物および同室の動物の問題

　　　□ ある　（具体的に記載ください。そのレポートのコピーを提出してください。）

□ ない

**Ｇ．貴施設では信頼のおけるブリーダー以外からの動物を搬入する場合、すべての搬入動物を検疫しますか？**

□ はい　（その方法と検査動物の割合を具体的に記載ください。）

*例：同じケージ内にモニター動物１匹を１か月以上同居させてから検査する。*

□　いいえ（検疫をしない理由を、以下に説明してください。）

□ 検疫ではなく、すべての生体は搬入前に受精卵によるクリーンナップを実施する

□ 上記以外の方法をもって検疫に代えている（具体的に記載ください）

　　：

□　検疫を免除する条件が定められている（支障がなければ具体的な条件および過去に検疫を免除した施設名を記載ください。

　　　施設名：

□　その他の理由：

　＊支障がなければ貴施設における信頼のおけるブリーダーの定義（具体的なブリーダー名）を記載ください。

　　　　ブリーダーの定義：

**Ｈ．今回の分与動物は、上記の信頼おけるブリーダー以外の動物と同室で同居していますか？**

　　　□ はい　（上記の動物についての健康状態に関する資料のコピーも提出ください。）

　　　□ いいえ

**２．分与動物の飼育形態について**

**Ａ．貴施設における分与動物の飼育形態はいずれと考えますか？**

□ バリア・SPF　（□高性能フィルターによる空調、□滅菌済み飼育器材類使用、□完全滅菌ブーツ

□ディスポブーツカバー、□ディスポマスク、□ディスポフード付きガウン、□入域制限区域）

□ 準SPF扱い　（□高性能フィルターによる空調、□滅菌済み飼育器材類使用、□ディスポブーツカバー、□ディスポマスク、□一般的実験衣服（定期的に滅菌）、□入域制限区域）

□ コンベンショナル　（□未滅菌飼育器材類の使用、□オープンケージ、□一般的実験衣服（未滅菌、□入域制限区域）

□ その他（以下に具体的に記入してください）

　　：

**B．分与動物に対して最近よく使用されている個別換気マイクロアイソレーター・ケージや一方向性気流方式飼育装置などを使用していますか？**

□ はい　次のどの装置ですか？

□　個別換気マイクロアイソレーター・ケージ　　　□ 個別フィルタートップ・ケージ

□　一方向性気流方式飼育装置（陽圧：気流が飼育ラック→飼育室）

□　一方向性気流方式飼育装置（陰圧：気流が飼育室→飼育ラック）

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□ いいえ

**C．同一飼育室で複数の動物種を飼育していますか？**

□ はい　（飼育している動物種　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□ いいえ

**D．分与動物が飼育されている部屋で、繁殖は行われていますか？**

□ はい

□ いいえ

**３．分与動物について何かコメントがあれば以下に記入してください。**

回答者（分与者及び分与施設管理者）

１．分与者氏名： ２．分与施設管理者氏名：

ＴＥＬ： ＴＥＬ：

Ｆａｘ： Ｆａｘ：

Ｅ-mail： E-mail：

３．レポート作成日：平成 年 月 日

別紙

ＩＣＬＡＳモニタリングセンター培養I、血清I、鏡検Iの詳細

マウス

培養 I セット

Citrobacter rodentium, Corynebacterium kutscheri, Mycoplasma pulmonis,

Pasteurella pneumotropica, Salmonella spp

血清反応 I セット

Clostridium piliforme, Ectromelia virus, Lymphocytic choriomeningitis virus (LCMV),

Mouse hepatitis virus, Mycoplasma pulmonis, Sendai virus

鏡検 I セット

消化管内原虫, 蟯虫, 外部寄生虫

ラット

培養 I セット

Bordetella bronchiseptica, Streptococcus pneumoniae, Corynebacterium kutscheri,

Mycoplasma pulmonis, Pasteurella pneumotropica, Salmonella spp

血清反応 I セット

Clostridium piliforme, Sialodacryoadenitis virus (SDAV), Hantavirus,

Mycoplasma pulmonis, Sendai virus

鏡検 I セット

消化管内原虫, 蟯虫, 外部寄生虫